## 立命館經濟學

## 第二十六巻 第三号

昭和五十二年八月

## 内 容

論	説				
寄与率に	こついての一考察	勢	下三	郎	1
研	究				
タイ農	民層分解の論理田	坂	敏	雄	49
	タイ中部の農家経済の分析を中心とした試論――				
民生委員	員の階級的基盤三	富	紀	敬	81
資	料				
日本資	本主義確立期の資本の存在形態(三)後	藤		靖	125
共同研	究室				174

立命館大学経済学会

		 -##		 									· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
発行所 立命館大学経済学会	共同研究室	 芦田文夫著『社会主義的所有と価値論』	書	 R・トレンズ「国内貿易について」	翻	後藤靖	日本資本主義確立期の資本の存在形態口	資 料	価格不確実性下の完全競争企業松 川 周 二	 七○年代地方財政の特徴について⊖	現代社会政策論の起点二 好 正 已	論説	立 命 館 経 済 学 第二十六卷・第一号

	•								
発行所 立命館大学経済学会	共同研 究室	論理学と社会科学』角 田 修 一『見田石介著作集 第一巻・ヘーゲル	書 評	プルードン信用論の展開津 島 陽 子	近代的独占の存在形態闫若 林 洋 夫産業資本主義段階における	杉野圀明	人口流出と地域的産業構成の変化	論説	立 命 館 経 済 学 第二十六卷·第二号